



## カノープスを見つけよう

### 宇根山天文台だより ★10

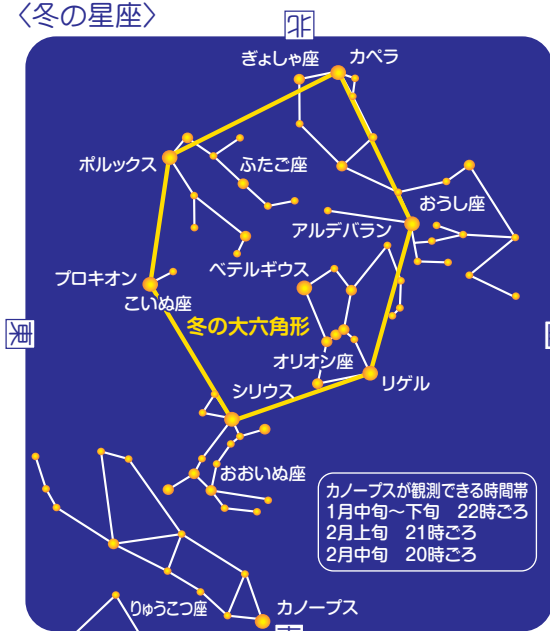
冬の夜空は、一年で一番豪華な星空です。その中に、七つの一等星が明るく輝いています。

七つの一等星とは、冬の六角形を形成する、ぎよしゃ座のカペラ、おうし座のアルデバラン、オリオン座のリゲル、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオン、ふたご座のポルクスの六つの星とその中央に輝くオリオン座のベテルギウスです。

しかし、実際は南の空低くは八つ目の一等星が隠れています。これがりゅうこつ座のカノープスです。全天でシリウスに次いで二番目に明るい星ですが、日本では南の地平線の空低くしか昇って来ないので、見ることがとても難しい星の一つです。

カノープスは、北に行けば行くほど、昇る高さは低くなり、東北地方の北部や北海道では、まったく見ることができない星です。それでも、高い山に登り写真を撮った人がいて、今までの日本北限記録は、山形

〈冬の星座〉



※真上を見上げたときの方位です。

県の月山とされています。このため、日本では、ストレス星や、おうちやく星、布良星などと呼ばれている所もあります。布良は房総半島南端の地名で、この星は海で亡くなった漁師たちの魂だと考えられています。

一方、中国では、南極老人星や寿星と呼ばれています。南極老人とは、日本の七福神の寿老人、あるいは福祿寿の元になった神様で、長寿をつかさどるとされてきました。そのため、この星を見ることは縁起が良いとされ、一目見ると寿命が延びるという話は有名です。

宇根山天文台は南の空が大きく開けていて、この星を見つけるのに大変適しています。冬の寒い日、カノープスを見つけて、長寿の願いをしてみませんか。

## パブリックコメント(市民意見公募)で意見を募集します

パブリックコメント手続制度とは、政策案の段階で市民の皆さんから意見を募集し、それに対する市の考え方を公表していくことで、政策形成過程の透明性と市民参画の促進を図るものです。

今回は、「みはら子育て応援プラン(次世代育成支援行動計画)」の見直し、「地域公共交通総合連携計画」の策定に伴い、2つの計画案を公表します。

### 計画の概要

「みはら子育て応援プラン(次世代育成支援行動計画)」は、子どもが伸び伸びと育ち、子育てが楽しいことを実感できる環境づくりに向けた支援や施策を推進する計画です。

「地域公共交通総合連携計画」は、路線バスや乗合タクシーなどの地域公共交通を活性化し、市民ニーズに対応した効率的、効果的な交通サービス体系を構築する総合的な計画です。

公表と意見の提出期間 1月4日(月)～29日(金)

8時30分～17時30分※土・日曜日、祝日は除きます。

公表場所 各担当課、各支所地域振興課、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページ

意見を提出できる人 市内に在住・在勤・在学の人、または市内に事業所がある個人・法人など

意見の提出先 所定の意見書に住所、名前、連絡先と意見を記入して、各担当課か各支所地域振興課へ。Eメール、ファクス、郵便でも受け付けます。意見書は市ホームページからダウンロードできます。

※意見に対する個別の回答は行いませんが、市ホームページなどでまとめて、提出された意見と市の考え方を公表します。

先月号でお知らせした、「長期総合計画後期基本計画」の公表と意見の提出期間が、変更となりました。今月中旬から2月にかけて実施します。問い合わせは、政策企画課(☎0848⑥6011)へ。

問い合わせ先 「みはら子育て応援プラン(次世代育成支援行動計画)」＝子育て支援課(☎0848⑥6045FAX0848⑥2130)、「地域公共交通総合連携計画」＝まちづくり推進課(☎0848⑥6187FAX0848⑥6199)